

寄り添い つながる 広報誌

福祉 わかやま

2・3²⁰²⁴月号
vol.437

この広報誌の発行に一部共同
募金助成金を利用しています。



今月の表紙

岡崎保育園
園児のみなさん
(P2~4に関連記事)



特集
P2-4

こどもたちを見つめる

あたたかなまなざし 保育

県社協の情報など
SNSで発信中



Facebook



Instagram



社会福祉法人 和歌山県社会福祉協議会



昨年4月、「こどもまんなか社会」をめざし、こども施策を社会全体で総合的かつ強力に推進していくための包括的基本法として「こども基本法」が施行、その中核機関として「こども家庭庁」が設置されました。具体的施策として、職員配置基準の改善や「こども誰でも通園制度(仮称)」創設が明記されるなど、保育所・認定こども園への期待はますます大きくなっています。一方で、本県の保育現場では保育士不足が深刻さを増すとともに、全国で相次いだ虐待等不適切事案への対応など、その「量と質の確保」が引き続き大きな課題となっています。

今号では、和歌山県保育連合会・保育士部会長の岡田由香先生(岡崎保育園)と、同園の保育士さんへのインタビューから、保育の仕事のやりがいとその課題について考えます。



まなざし 保育



あたたかな

こどもたちを見つめる



インタビュー

保育士経験 **5年**

さかした ななさ
坂下 七彩 先生

(異年齢児クラス担当)

保育士経験 **9年**

その あかね
園 亜香音 先生

(1歳児クラス担当)

(左から)
坂下先生
岡田園長
園先生



園データ



わかやまはくこうかい
社会福祉法人和歌山博学会 岡崎保育園
住所:和歌山市井辺134-2 / 定員:90名
公立保育所から民営化され開園10年目。
“子ども主体の保育”、小規模園ならではの“異年齢保育”が特徴。職員数は25名。

園

私は、もともと子どもが大好きで、保育系短大のオープンキャンパスに参加したのがきっかけでした。いろいろ教えてくれた先輩との出会いと学校の雰囲気良さに、保育士を目指そう!と思いました。

坂下

中学生の時に私が通っていた園に行く機会があった。お世話になった先生が私のことを本当によく覚えてくださっていたんです。時が経っても(子どものことを)大事に覚えてくれている。嬉しくて、すてきな仕事だなあと。それがきっかけでした。

Q1

なぜ保育士になろうと思ったのですか?

Q2 保育士になってみて、
最初に感じたことは
何ですか？

坂下

はじめは保育の知識もあまりなかったので、「子どもと一緒に楽しく遊ぶ仕事」というイメージをもっていました。でも、実際に働いてみると全く違う。日々の記録や書類作成、安全面への配慮、保護者とのコミュニケーション。決して「遊んでいるだけ」ではない、子どもにとっては「すべてが学び」であるということを感じました。

菌

私も保育士のイメージは、いつも笑顔で、優しく、温かくて。もちろんそれはそうなんですけど、保育計画や月案、週案(※)など、「こんなに(具体的に)子どもたちのことを考えているんだ！」と感じたのを今でもよく覚えています。



(※) 月案・週案：保育年間指導計画に基づき、月間計画、週間計画のこと

Q3 保育士として、特に心がけている
ことは何ですか？

坂下

私は、子どもたちはもちろん、保護者の皆さんとのコミュニケーションを大事にしていきたいです。実は私は話をするのがそんなに得意ではないのですが(笑)、相手が子どもでも、保護者さんでも、周りの職員でも、とにかく**相手の気持ちを汲み取る**ことを心がけています。子どもたちに寄り添えるような保育士になればいいなと思っています。

菌

子どもたちと同じ目線に立つということですね。

例えば、発達に遅れのある子どもへの対応など、保育士として悩むこともあります。日々の保育は「昨日こうだったから、明日もこうだ」とは限りません。まずは子どもたちの様子をしっかりと観察して、その変化に気づくようになること。そして、他の先生方とよく相談しながら対応を考えていく。**保育は子どもたちの命を預かる重要な仕事**ですから、子どもたちの目線に立つことが一番大切だと思います。



Communication

Q4 保育士の「やりがい」を
教えてください。

坂下・菌

何より、子どもたちの笑顔と成長を間近で見ることができるといふ点ですね。岡崎保育園は、異年齢保育(113・4・5歳児の子どもたちが遊びや生活の場をともにする保育)を取り入れていて、保育士も子どもたちも大きな家族のような、アットホームな雰囲気があります。「折り紙やハサミの使い方を(年長さんに)教えてもらってたよー」といふような会話は日々飛び交っていて(笑)。…。昨日できなかったことが今日できるようになる、そんな瞬間にたくさん出会うことができる、本当に素晴らしい仕事だと思います。



子ども達が自ら考え、 何をするべきかを決め、 やる気を持って 取り組む環境づくり

岡崎保育園では、異年齢保育のほか、子どもの主体性を大事にする保育に取り組んでいます。異年齢保育の大きなメリットは「他者を尊重する心を養うことができる」という点です。異年齢の子が集まることから、「年下の子がわかるようにルールを簡単にしよう」「年上の子は歌が上手だから私もそうなりたい」などお互いの言動や行動が刺激になって、思いやりの気持ちを学ぶ場となっているように感じています。園の発表会でも、園（職員）側から特別なお遊戯等を提案、指導するのはなく、子どもたち

自らが何をしたいかを考え、普段やっている保育、子どもたちがいつも楽しんでいる保育をそのまま保護者の皆さんに見てもらおうようにしています。子どもは一人ひとり違いますので、「こうあるべき」に捉われず、自分で考える力を大事に育みたいと思います。

子どもの最善の利益を 尊重するために

一方で、子どものための保育をしたい、子ども主体の保育をしたい、と思いつつも、人手不足は喫緊の課題です。「こども未来戦略方針」で76年ぶりに保育士配置基準見直しが見込まれたのは一歩前進ですが、その人手不足に加え、保育士の処遇改善など課題はその他にもあり、これだけで事態が好転するほど甘くはない状況かと思えます。

保育に携わっている私たちが自信をもって「適切な保育」を行えるように、県保育連合会・保育士部会でも引き続き必要な研修、要望活動等に取組みたいと思います。



和歌山県保育士部会長
岡崎保育園
おかだ ゆか
岡田 由香 園長

はじめませんか！ 保育のお仕事

県福祉人材センター「ハートワーク」(以下、「ハートワーク」)では、保育現場で勤務経験のある相談員(保育士等支援コーディネーター)を配置し、保育の仕事をお探しの方へサポートを行っています。

まずはご相談ください！

「ハートワーク」では、平日9時～17時まで相談窓口を設けています(自宅等からオンラインで相談もできます)。

保育士の資格をお持ちの方に、子育て支援員や放課後児童支援員の任用資格をお持ちの方の相談にも応じ、お仕事探しをサポートします。



また、ハローワーク等への出張相談も定期的に行っています。

就職(再就職)を支援する研修会を開催

保育の資格をお持ちの方で、保育現場を離れてブランクのある方や現場未経験の方の復職を支援する研修会を、

年1回開催しています。

近年の保育現場の事情や再就職に必要な保育知識を学ぶことができ、毎年、参加者の方からは「保育の経験はないですがとても勉強になりました。」「働いていた頃の記憶がよみがえり、楽しかったこと思い出し再就職へプラスな気持ちになりました。」等、好評をいただいています。



職場環境の改善に向けて

「ハートワーク」では、保育士等支援コーディネーターが社会保険労務士とともに保育園や認定こども園を訪問し、各園の抱える課題の聞き取りや職場環境の改善(向上)のための支援に努めています。

保育士の皆さんがやりがいや自信をもって働ける環境が整備されていくよう取り組んでいます。

【お問合せ先】

県福祉人材センター
「ハートワーク」(県社協内)
TEL 073-435-5211



情熱 ふくし

福祉サービスの未来を拓く
動きやすい
職場づくり Vol.1

「福祉の仕事」は“その人らしい生活”を支えていく、必要不可欠な仕事。福祉を支える人材の確保と定着のためには、職員にとって働きやすい職場環境づくりが重要です。

今回は、見守り支援システム「ネオスケア」の導入など、職員が働きやすい職場づくりに取り組んでいる社会福祉法人光栄会 特別養護老人ホーム白水園の松本園長にお話を伺いました。

見守り支援システム「ネオスケア」とは…

利用者の居室内に設置したカメラのシルエット映像を職員がタブレットで確認できる(画像参照)。見守りが必要な方の状況をリモートで把握できる。



職員の負担を軽減

厚生労働省の実証実験に協力する形で、平成29年にネオスケアを導入しました。使用した結果、職員の負担軽減と利用者の転倒リスク回避に効果があったことから導入を進め、現在では70台を設置しています。

導入以前は利用者のベッドに設置したアラームが、起き上がり等の動きを感知するたびに鳴り、職員が確認のために居室を訪れていました。今は、利用者に同様の動きがあるとタブレットに通知が届くので、そこから映像を確認し、必要に応じて動くことができます。

職員の負担が大幅に減り、利用者の日常生活動作の向上にもつながっています。

第一に「人」を大切に

働きやすい職場づくりは、第一に「人(職員)」を大切にすること。安心・安全に働ける環境をつくることで、職員が定着します。

私たちの施設では、職員のスキルアップや資格取得のための勉強会や個別面談を定期的の実施しており、離職率は低いです。

意識して声をかけ合う

当法人の理念は「やさしさと思いやり」。利用者に対してはもちろん職員同士でもコミュニケーションを大切に、一人ひとりを気にかけてながら、声をかけ合うようにしています。「人」を大切にするのが、職員の定着につながるのだと思います。

上司から常に声をかけてもらえるので、話しやすい雰囲気です



はたの 畑野課長

なるかみ 鳴神主任



令和6年能登半島地震 災害義援金の募集について

1月1日に発生した能登半島を震源とする地震によって被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げます。また、被害にあわれた地域におかれましては日も早い復旧を願っております。

この災害による被災者等を支援するため、被災地の共同募金会及び中央共同募金会では、義援金を募集しています。

●受入口座 ゆうちよ銀行等

詳細につきましては、被災地の共同募金会及び中央共同募金会のホームページをご覧ください。

*中央共同募金会の受入口座に送金した義援金は、被災地の被災状況に応じて按分されます。被災県を指定する場合は、被災地の共同募金会の受入口座にご送金願います。

●義援金募集中の被災県共同募金会

石川県・富山県・新潟県・福井県

赤い羽根共同募金運動へのご協力をお願い

3月31日まで赤い羽根共同募金運動を実施しています。和歌山県共同募金会に寄せられたご寄付は、県内の様々な地域の課題解決に役立てられます。ご協力よろしくお願いたします。

赤い羽根 わかやま



メール info@akaihane-wakayama.or.jp

お問合せ先

社会福祉法人和歌山県共同募金会
〒640-8319 和歌山市手平2丁目1-2
県民交流プラザ和歌山ビッグ愛7階
TEL073-435-5231 FAX073-435-5232

HP <https://www.akaihane-wakayama.or.jp/>

農作物を育む喜びから、自信を育む



きりんかい

社会福祉法人基麟会 グリーンラボ

グリーンラボは、しいたけやきくらげの栽培を通じて、利用者が地域社会で活躍することを目指す、就労継続支援(A型・B型)事業所です。同法人理事長の歌川元基理事長(写真左)にお話を伺いました。

お問合せ先
(社福)基麟会グリーンラボ
〒649-6202 岩出市根来1382
TEL0736-69-5505(基麟会事務局)
TEL0736-69-5556(グリーンラボ)

法人設立は「就労支援で日本を元気に」という想いから

もともと高齢者のグループホームの職員として働いていました。その中で、福祉現場では、職員不足が課題となっており、その課題を考える中で、これから人手不足が深刻化する地域社会を支えるためには、障がいがある方や、現在自信を失い、引きこもりがちになっている方々が自信を持ち、一人一人が地域社会で活躍できる環境作りが、大切だと考えました。そのような想いから、社会福祉法人を令和2年7月に設立し、翌年に就労継続支援事業所グリーンラボを開始しました。

グリーンラボでは、農福連携※を目指し、生き物の変化を見る楽しみや、育てるやりがいを感じて作業しています。

しいたけは、温度を下げてゆっくり育てることで味が濃くなるように、きくらげは、通常の倍程度の期間(約80日間)をかけて育てることで、肉厚が出るように工夫しています。

※農福連携とは：農業と福祉が連携し、障がいの者の農業分野での活躍を通じて、農業経営の発展とともに、障がいの者の自信や生きがいを創出し、社会参画を実現する取組

利用者が自ら考え行動できる環境作り

1日の始まりに、張り出したスケジュールを確認してもらい、菌床から生えるしいたけ・きくらげの収穫、出荷作業に加えて、農家から依頼を受けているネギの出荷作業等を行っています。

基本的には、職員から1日の作業手順を伝えることはありません。声かけや掲示を工夫する等して、利用者自身で考え行動できるように、自主性・主体性を育み、自発的に作業できる環境作りを心がけています。

この経験が、自信に繋がり、一般就労や、私たちと同じ福祉の職場に興味を持っていたくださっかけとなれば、と思います。



しいたけ袋詰め作業の様子

地域の笑顔が利用者の笑顔に

栽培の際に出た腐葉土で育ったカブトムシを小学校等に届けたり、地域の行事に参加し、利用者が丹精をこめて作った農作物を配布したりしています。地域の方に喜んでいただくことが、利用者のやりがいにも繋がります。

今後は、新型コロナウイルスの影響で中止になっていた地域の祭りや行事に参加し、より繋がりを深め、地域振興にも利用者とともに関わっていききたいと考えています。

福祉人材キャリア形成支援研修

申込受付中

今月の情報発信コーナー

| 研修名 | 開催日時 | 会場 | 受講申込期限 |
|---------------------|---------------------|--------------------|----------|
| 福祉サービス接遇マナー研修(紀北編) | 4月25日(木)10:25~16:00 | 和歌山ビッグ愛 | 4月4日(木) |
| ファシリテーション研修 | 5月15日(水)10:25~16:00 | 和歌山ビッグ愛 | 4月24日(水) |
| 福祉レクリエーション研修 | 5月21日(火)10:25~16:00 | 東部コミュニティセンター(和歌山市) | 4月30日(火) |
| 福祉サービス接遇マナー研修(紀南編) | 5月29日(水)10:25~16:00 | ビッグ・ユー(田辺市) | 5月8日(水) |
| 発達障がい児・者処遇研修 | 6月6日(木)10:25~16:00 | 和歌山ビッグ愛 | 5月16日(木) |
| 質の高い仕事の進め方のノウハウを学ぶ! | 6月27日(木)10:25~16:00 | 和歌山ビッグ愛 | 6月6日(木) |

※研修の受講には、受講料がかかります。

※定員(先着)になり次第締め切ります。 ※県社協会員は、会員価格で受講いただけます。

※詳細は県社協ホームページをご覧ください。直接お問合せください。

※新型コロナウイルス感染症の状況によっては、中止になる場合があります。

【お問合せ先】県福祉人材センター「ハートワーク」(県社協) TEL073-435-5210



まなぶぞう

賛助会費の納入ありがとうございます

【お問合せ先】

総務企画部 総務経営班 TEL073-435-5222

本会では、より多くの方々に社会福祉活動・地域福祉活動へのご支援とご理解をいただくため、「賛助会員制度」を設けています。いただいた会費は、本会の活動に活用させていただきます。本当にありがとうございました。

令和5年度に賛助会費を納入いただいた方々(40法人)

| 法人名 | 市町村名 |
|--------------------|-------|
| 一般社団法人toddleわかやま | 和歌山市 |
| 株式会社ウチハタ | 和歌山市 |
| 住友生命保険相互会社 和歌山支社 | 和歌山市 |
| 日本生命保険相互会社 和歌山支社 | 和歌山市 |
| 一般社団法人生命保険協会和歌山県協会 | 和歌山市 |
| 有田鉄道株式会社 | 有田川町 |
| 有限会社トータルケアサービス | 和歌山市 |
| 株式会社JTB 和歌山支店 | 和歌山市 |
| 株式会社協和 | 海南市 |
| 株式会社介護ステーションオアシス | 和歌山市 |
| 株式会社フーズファイル | 和歌山市 |
| センゴクベンダー株式会社 | 和歌山市 |
| 医療法人日進会 | 那智勝浦町 |
| 医療法人三光会 | 和歌山市 |
| 株式会社ルミエール | 和歌山市 |
| 株式会社貴志 | 和歌山市 |
| ノイエス株式会社 | 和歌山市 |
| 株式会社野佐商店 | 和歌山市 |
| 株式会社丸和 | 和歌山市 |
| 株式会社クリエイター | 和歌山市 |

| 法人名 | 市町村名 |
|--------------------|------|
| 株式会社大紀商工 | 海南市 |
| セガワテント | 和歌山市 |
| 株式会社オークワ | 和歌山市 |
| 新日本法規出版株式会社 | 大阪市 |
| 和歌山高齢者生活協同組合 | 和歌山市 |
| 株式会社稲葉 | 和歌山市 |
| 中和印刷紙器株式会社 | 和歌山市 |
| 医療法人晃和会 | 海南市 |
| 一般財団法人和歌山社会経済研究所 | 和歌山市 |
| 株式会社パルネット | 和歌山市 |
| 株式会社日本旅行 Tis和歌山支店 | 和歌山市 |
| 株式会社紀州商合印刷 | 和歌山市 |
| 株式会社和歌山リビング新聞社 | 和歌山市 |
| 串本タクシー株式会社 | 串本町 |
| 株式会社五大オーエー | 田辺市 |
| 共同印刷西日本株式会社 | 大阪市 |
| 名鉄観光サービス株式会社 和歌山支店 | 和歌山市 |
| 株式会社大黒ヘルスケアサービス | 和歌山市 |
| 東洋羽毛関西販売株式会社 | 吹田市 |
| 株式会社アペックス西日本和歌山営業所 | 和歌山市 |

(令和6年1月11日現在・順不同、敬称略)

ご寄附ありがとうございます。

株式会社テレビ和歌山 様

【テレビ和歌山まごころ基金】

- 預託団体 ● NPO法人全世界空手道連盟新極真会和歌山支部 様
- 個人 様(1名)



株式会社テレビ和歌山 大越代表取締役社長(右)と県社協 南木常務理事(左)

県域での社会福祉事業の進展に資するために、本会にご寄附いただきました。心から御礼申し上げます。

関西遊技機商業協同組合 様



関西遊技機商業協同組合 加藤副理事長(右)と県社協 南木常務理事(左)

地域福祉の向上のために、車椅子5台をご寄附いただきました。心から御礼申し上げます。

一般社団法人生命保険協会和歌山県協会 様



地域福祉の向上のため、福祉巡回車(軽自動車1台)をすさみ町社会福祉協議会にご寄贈いただきました。心から御礼申し上げます。

締結式を行いました

令和6年1月12日、和歌山県と本会は「和歌山県人権尊重の社会づくり協定」を締結しました。



県 前企画部長(右)と県社協 南木常務理事(左)

和歌山県・和歌山市からのお知らせ

無料低額診療事業のご案内

無料低額診療事業は、医療機関が独自に、経済的な理由により必要な医療を受けることができない方々に対し、無料又は低額な料金で診療を行うものです。

事業内容の詳細やご利用の相談等は、直接、実施医療機関にお問い合わせください。実施している医療機関は右記のとおりです。

詳しくは、各ホームページをご確認ください。



和歌山県
福祉保健総務課
ホームページ



和歌山市
生活支援第2課
ホームページ

おいしさの仕上げは
やさしさのトッピング

“ふくし”にまつわる
フクシ
メシ
vol.9

カフェ&ベーカリー
オリーブのピザ



生地は薄くパリ
パリーなタイプで、
とっても食べやすく
美味しいです。

社会福祉法人 有田つくし福祉
社会が運営するカフェ&ベーカ
リー オリーブでは、手作りのパンや
サンドイッチを販売しています。今回は、そちらのカ
フェでいただける人気の手作りピザをご紹介します。

ラインナップはマルゲリータなど王道のものに
加えて、地元の湯浅町でとれた新鮮なしらすを使用
したものもあり、選ぶのが楽しい全8種類。「オリ
ーブ」自慢の天然石を使用した窯で1枚1枚丁寧
に焼き上げられるピザは、生地づくりから焼成
までの全工程に利用者の方が携わっており「食べる
ひとが笑顔になるように」の気持ちでトッピング
されています。

癒しを求めるランチタイムに、ぜひ、いかがで
すか？

社会福祉法人 有田つくし福祉会
カフェ&ベーカリー オリーブ

LINE

ホームページ



住所 有田郡有田川町熊井759-1

TEL 0737-52-8565

営業 9:00~18:00(定休日/日月祝)

| | |
|------------------|---------------|
| 済生会和歌山病院 | ☎073-424-5185 |
| 和歌山生協病院 | ☎073-471-7711 |
| 和歌山生協病院 附属診療所 | ☎073-471-8171 |
| 芦原診療所 | ☎073-423-4349 |
| 河西診療所 | ☎073-451-6177 |
| 済生会有田病院 | ☎0737-63-5561 |

